

電気事故報告について

年 月 日

関東東北産業保安監督部長 殿

住 所 〒

氏 名（法人にあつては名称及び代表者の氏名）

印

電気関係報告規則第3条の規定により、別紙電気事故報告書を提出します。

注 氏名を記載し、押印することに代えて署名することができます。この場合において、署名は必ず本人が自署したものです。

電気関係事故報告

1. 件 名 :

2. 報告事業者

1) 事業者名 (電気工作物の設置者名) :

2) 住所 :

3. 発生日時 :

4. 事故発生 of 電気工作物
(設置場所、使用電圧) :

5. 状 況 :

6. 原 因 :

7. 被害状況

1) 死傷 : 有・無

内容 :

2) 火災 : 有・無

内容 :

3) 供給支障 : 有 (供給支障電力・供給支障時間) ・無

内容 :

4) その他 (上記以外の他に及ぼした障害)

内容 :

8. 復旧日時 :

9. 防止対策 :

10. 主任技術者の氏名及び所属

(保安全管理業務外部承認がある場合は、委託先情報) :

11. 電気工作物の設置者の確認 : 有・無

備考 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

報告様式の注意事項は次のとおりです。

なお、「別紙」として詳細に記載していただいても結構です。

(1) 「件名」の欄には、発生した電気事故を次の要領により記載してください。

イ 感電死傷事故の場合

作業者（又は公衆）感電死亡（又は負傷）事故

ロ 感電以外の死傷事故の場合

この内容を表す件名を簡潔に記載してください。

ハ 電気火災事故の場合

電気火災事故

ニ 公共の財産に被害を与え、公共施設の使用を不可能にした事故又は社会的に影響を及ぼした事故

この内容を表す件名を簡潔に記載してください。

ホ 主要電気工作物破損事故

〇〇発（変）電所（主要電気工作物名）破損事故

ヘ 自家用電気工作物から電気事業者に供給支障を発生させた事故（波及事故）

〇〇電力会社〇〇変電所〇〇配電線への波及事故

(2) 「報告事業者」の欄には、電気工作物の設置者の名称及び同住所（設置者が法人であれば本店の所在地）を記載してください。

(3) 「発生日時」の欄には、事故発生の年月日時分を記載してください。

(4) 「事故発生の電気工作物（設置場所、使用電圧）」の欄には、事故発生の電気工作物の名称及び使用電圧、同電気工作物が設置してある事業場の名称及び所在地を記載してください。

電気工作物のメーカー名、型式、製造年等の記載もお願いします。

(5) 「状況」の欄には、次の各項のうち事故に関係あるものについて記載してください。

イ 事故発生前の状況

気象、関係電気工作物の施設状況、保守点検の状況、運転の状況、作業の状況、等を時系列に記載して下さい。

なお、感電事故の場合には、作業の状況として、作業体制、作業指示状況、被災者の服装、電気保安関係経験年数、資格の有無についても記載してください。

- 事故発生の経緯
事故発生、拡大の電氣的及び時間的経緯、保護装置の動作状況、事故連絡及び対応状況、その他
- ハ 電気工作物の被害の程度、被害の種類及び数量
(種類) 破損、折損、倒壊、傾斜、焼損、断線等
(数量) 台数、基数、条数、個数、式、組等
- ニ 応急措置
- ホ 復旧状況
復旧操作、事故後の処置、その他

(6) 「原因」の欄には、事故発生の原因検討の状況を記載及び原因分類表1～3の原因別に従い記載してください。

(7) 「被害状況」の欄には、次の各項のうち事故に関係あるものについて「有」を選択してその内容を記載し、関係ないものについては「無」を選択してください。

- イ 死 傷 「有」 内容：被災者の被災程度、入院・加療状況、その他
- 火 災 「有」 内容：火災による焼損状況、その他
- ハ 供給支障 「有」 内容：供給支障電力・供給支障時間・供給支障軒数を記載
- その他（上記以外の他に及ぼした障害）

内容：被害電気工作物の概要（故障、損傷、破壊等の被害を受けた電気工作物の種類、定格電圧、定格容量、製作年月、製作会社等）、その他

(8) 「復旧日時」の欄には、仮復旧と本復旧別に記載し、仮復旧については本復旧予定日時を併記してください。

(9) 「防止対策」の欄には、事故について検討した結果、同種の事故の再発及び拡大を防止するために実施する対策を具体的に記載してください。

(10) 「主任技術者の氏名及び所属」の欄には、主任技術者の氏名及び所属部課名、役職について記載すること。なお、保安全管理業務外部委託承認を受けている場合は、委託先の情報を記載してください。

(11) 電気工作物の設置者の確認の有・無を選択してください。

その他「事故の状況」「事故電気工作物の概要」「事故原因」「再発防止対策」等を説明するため、必要があるときは写真、図面、点検記録等（直近の年次点検、月次点検）等を添付してください。